



明治四十年三月廿二日付合意書

飛神暗通を以て計謀、中井の離山、且其事へ中間手賄賂、即ち「官

監視課内監視課又皆、（第三講）

監視課社員共達、一項

大藏支那課、總務課、財政課

大正十四年四月十一日

刷新運動に奮起せよ！

同志、組合員諸君に檄す

去る三月中旬の全國大會に於て、腐敗墮落を暴露した少數官僚幹部は、其後更に反省する所なく、吾總同盟の崩壊をも賭して、飽く迄誤れる自己の立場を擁護する爲めに、三月二十七日中央委員會に於て「山本縣藏外五名を除名」せんとして敗れ、それに對する復讐的に、或は資本家の常套手段を眞似て先づ部分的に迫害の魔手を延ばすべく、關東地方評議會の解散を決議し、其理由には「關東同盟と合同する前提として」とあつた。

其表面の理由は眞摯にして純眞である。

併し乍ら、吾等は次の如き事實を告げて、彼等幹部派の腹が如何に醜惡にして、且つ表面を糊塗するに努力せるかを、諸君に訴へやう。

三月二十七日の中央委員會に先だつて、三月二十五日に關東同盟